

# 穂高広域施設組合（穂高クリーンセンター）

# 新ごみ処理施設建設工事が始まります

穂高広域施設組合（安曇野市・池田町・松川村・生坂村・筑北村・麻績村で構成）は、ごみ焼却施設の老朽化に対応するため、新しいごみ焼却施設を現施設の南側隣接地に建設します。地域のごみを安全・安心に焼却処理し、焼却熱を有効利用する先進的施設です。

## 新ごみ処理施設整備事業

この事業は、既存のごみ焼却施設等の老朽化に伴い、新たなごみ処理施設を現施設の隣接地に整備するものです。

ごみの減量と廃棄物循環型社会形成の推進、さらに環境に配慮した新ごみ処理施設を整備するため、本施設の設計・施工および運営業務を一括で民間事業者へ委託します。

民間事業者の安定した経営能力と高い技術力を活用し、新たな工夫も加えて、費用対効果に優れた施設整備と長期間にわたる効率的な施設運営を図ることを目標としています。

## 実施計画を進めています

現在（平成30年11月）は、建設事業者と定期的な打ち合わせを行い、具体的な実施設計や各種行政機関等への届出を行っています。

## 準備工事が始まります

平成31年3月の建築工事着工に先立ち、準備工事を11月から順次開始しています。

工事期間中は、敷地周囲を囲うなどの安全対策を行い、皆さまにご心配、ご迷惑を掛ける事がないように努めます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

穂高広域施設組合  
TEL 82・2147 FAX 82・8779



工事期間中も敷地内のあづみ野ランド利用者用駐車スペースを確保します

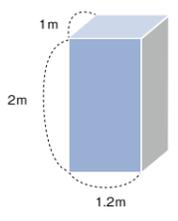
## 新ごみ処理施設の概要

- 事業名 新ごみ処理施設整備・運営事業
- 建設場所 安曇野市穂高北穂高1000番
- 建設工事事業者 JFEエンジ・武井組 特定建設工事共同企業体
- 運營業務事業者 エコサービスあづみ野株式会社
- 契約金額(税込) 建設工事：100億4,400万円  
運營業務：79億1,640万円
- 契約期間 建設工事：2018年4月11日～2021年2月28日  
運營業務：2021年3月1日～2041年3月31日
- 施設規模 ごみ焼却施設：120t/日（60t/24h×2炉）  
不燃物処理施設：3t/日

## 新ごみ処理施設の処理対象ごみ

- 一般廃棄物可燃ごみ  
【可燃性粗大ごみ】  
家庭から出される、畳、布団等長尺物、木材（直径20cm以内）、木製家具、プラスチック類等
- 【家庭系可燃ごみ】  
家庭から出され、市町村（委託収集業者）が集めた燃えるごみおよび家庭から直接持込まれた燃えるごみ
- 【事業系可燃ごみ】  
特定の事業活動にあたらぬ事業者から出される「紙くず」「木くず」「繊維くず」等の燃えるごみ
- 一般廃棄物不燃ごみ  
割れたビン、汚れたビン等のリサイクルできないガラス、陶磁器類

## ●処理対象物寸法（可燃性粗大ごみ）



処理対象物最大寸法は「長さ2m×幅1.2m×高さ1m」です。「2m×1.2m×1m」に収まっていれば、対象物の向きは関係ありません。

## ●受入条件とお願い事項

- ▷ 布団等長尺ものは畳んだ状態で処理対象物最大寸法に収まるものが対象です。
- ▷ 木材は直径20cm以下、長さ2m以下が対象です。
- ▷ 金具類、磁石類、ガラスなどの処理不適物は取り除いてください。

## 建設工事スケジュール

	2018年度												2019年度												2020年度														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
全体工程	▼契約			建築工事着工▼									プラント工事着工▼									▼受電						ごみ受入開始▼						竣工▼					
旧ストックヤード解体撤去	■																																						
建築工事	■												■												■														
プラント工事													■												■														
試運転																									■														

## 長野県は3年連続ごみ排出量の少なさ日本一！ さらなるごみの減量にご協力ください

環境省が公表する一般廃棄物処理実態調査（平成28年度実績）結果では、長野県は県民1人1日あたりのごみの排出量が少ない都道府県3年連続1位（822g）になり、安曇野市も787gと前年度より6g少ない値でした。これは、市民の皆さんがごみ減量に取り組んでいただいた成果と言えます。

新ごみ処理施設では、燃焼効率に優れた焼却炉を採用し、焼却灰の排出量を減らすこととしていますが、今後も引き続きごみの減量にご協力をお願いします。



建設地

完成予想図